

「四街道市公共施設等総合管理計画検討市民会議」に係る意見の概要と市の考え方

平成27年12月 1/2

平成27年11月14日(土)と12月12日(土)に「四街道市公共施設等総合管理計画策定」に係る市民会議が開催され、以下のとおり意見書の提出がありました。

意見の概要と意見に対する市の考え方をまとめましたので公表いたします。

○市民会議参加者 6名

I、財政負担の軽減化に市民も協力

| No | 意見概要 | 市の考え方 |
|----|--|--|
| 1 | 受益者が公共施設の運営管理を行う。市は受益者の運営管理を仕組みづくりや制度面でサポートする。 | 受益者による管理運営は、財政負担の軽減化と共に、受益者目線による施設の魅力創出も期待できることから有効な方策と考えます。本計画で方向性を示した後、継続できる仕組みを検討します。 |
| 2 | 教育・福祉を考慮し、バランスをもって利用者へ受益者負担や利用料負担を進める。 | 市は平成27年3月に「使用料・手数料の見直しに関する基本方針」を定めており、本方針に基づき適正な使用料の設定に努めてまいります。 |
| 3 | 国の補助金や交付金を利用し、新規事業や既存施設活用に係る負担軽減を図る。 | 国、県からの財政支援を積極的に活用します。また、事業内容については可能な限り制度に合致するように検討します。 |
| 4 | まずは、取り組めるところから始める。 | 有効性と効率性に十分配慮したうえで適切な方法、時期を見定めます。また、今後は予防保全の見地で施設の損傷等が進行するのを極力抑えていけるよう努めます。 |

II、市民と市で「情報」「目標」を共有

| | | |
|---|--|---|
| 1 | 昭和56年以前の古い施設（旧耐震建築物）が多いので、これらの建物についての計画が必要。 | 本計画で、全体的な改修・更新等の方向性を定め、次段階として、施設ごとの改修・更新等に関する具体的な計画を策定してまいります。 |
| 2 | 市の今後のビジョンを知りたい。 | 計画案については、現在検討段階です。案がまとまり次第、公開し、市民意見提出手続き（パブリックコメント）を実施していきます。策定後は、庁内において横断的な協議を進め、公共施設の有効かつ効率的な管理計画を策定していく予定です。 |
| 3 | 小中一貫校構想の統廃合の議論の中で、存続させる学校の保全計画が必要。（安全・安心の確保や機能維持のメンテナンス費用等の情報） | 学校の統廃合については、児童数予測や配置と共に文科省方針等も踏まえ、慎重に検討してまいります。 |

Ⅲ、公共施設の統廃合、再配置に市の「魅力・ブランド」創りを推進

| | | |
|---|--|--|
| 1 | 施設を今後、複合的、総合的にすることで、市の「魅力・ブランドづくり」等の地域創生に活かす必要がある。 | 施設の複合化や集約化において、施設の魅力をこれまで以上に高めることが大切であると考えと共に、公共施設を受け皿とした、市そのものの魅力、ブランド力を高めていく必要があると考えます。市では、本年度より「シティーセールス推進課」を組織に加え、これまで以上に市の魅力創出及びブランド力推進に努めています。 |
| 2 | 市の魅力・ブランド作りの推進体制を作る。 | |
| 3 | 小学校を地域の核とし、取り組みの中心に据える事を考える。 | 施設の統合や機能集約を検討するに当たっては、配置及び地域間バランスも重要な要素になると考えています。併せて、地域の活性化のために必要な施設の役割についても改めて考えることが必要であると考えています。 |
| 4 | 今後、統廃合や近隣市と共同運営、民間資金やノウハウの活用には賛成である。 | 施設の統廃合、近隣市との共同運営および民間資金やノウハウの活用に関しては、市民アンケート調査においても高い賛同を得ており、今後の施設管理（改修・更新等）を考える上での重要な視点と認識しています。 |

Ⅳ、公共施設の運営管理に民間感覚の「マネジメント導入」をより推進

| | | |
|---|--|--|
| 1 | 施設管理に民間感覚のビジネスノウハウを反映する必要がある。 | 施設によっては、魅力創出とともに経営感覚をより強く意識した管理を実践していく必要があると考えています。 |
| 2 | 複式簿記方式で予算管理を実施していくべきである。（公会計化の導入） | 今後は、固定資産台帳の整備と複式簿記の導入（公会計化）により、ストックおよびコストの正確な把握と明示を可能にし、会計と連動した施設の総合的なマネジメントを実践していくべきものと考えています。なお、固定資産台帳の整備と複式簿記の導入については、現在、平成29年度からを目途に準備を進めています。 |
| 3 | 不動産資産の評価・管理を民間と同様の意識で実施し、マネジメントの経緯を見えるようにする。 | |
| 4 | 民間ノウハウを取り入れ、より施設の魅力化を進める。 | 魅力創出に向け、民間ノウハウの取り入れに加えて、施設によっては民間との共営あるいは民間の主体経営も模索していく考えです。 |

○提案いただいた意見およびそれらに対する市の考えを踏まえたうえで、本計画に取り込むべき部分について反映してまいります。